ひろしま環境ミーティング in 江田島

一年に一度、「環境」に関わる多様な分野の方々が集い その年ならではの新たな出会いやつながりを生みだすミーティング



[会場]

|立江田島青少年交流の家

広島県江田島市江田島町津久茂 1-1-1

[対象] 環境に関わる活動に 興味のある方・関わっている方

- ・事前申込が必要です ・活動紹介ブース展示も合わせて募集します

[参加費] 全日程参加 7,000 円 (宿泊費・食費込) 一日参加 2,000 円 (食費込)

※環境パートナーひろしまの会員は割引があります ※準備のお手伝いをしていただける方には前日泊プランがあります

[交通手段] フェリーでお越しになる場合、無料送迎バスがあります。

(事前申込が必要/申込フォームにご記入ください)

[申込方法] 申込フォームにてお申込みください 締め切り 2023.12.31

スケジュール

[1日目] 1.27(土)

- 9:30 集合・開会
- 10:30 全体会 1
- 12:00 昼食
- 13:00 分科会①
- 15:15 分科会②
- 19:00 交流会・宿泊

[2日目] 1.28(日)

- 9:15 分科会③
- 11:30 全体会 2
- 12:30 昼食
- 13:30 閉会

主催:NPO 法人環境パートナーひろしま 共催:国立江田島青少年交流の家

【お問合せ先】☎(080)2937-1579 fellow@kanpato.org できるだけメールでのお問合せをお願いします。 協力: EPO ちゅうごく (環境省中国環境パートナーシップオフィス)・中国地方 ESD 活動支援センター

◆全体会 1 1.27 10:30-12:00

広島県内で環境に関わるさまざまな主体がつながりを強め、これからの社会を担うアクションを生み出すための場を、参加者同士の交流や情報交換のなかでつくりだしましょう。



◆分科会① 1.27 13:00-15:00

A.SDGs サミット 2023 報告会

松原裕樹(NPO法人ひろしま NPO センター、EPO ちゅうごく、 中国地方 ESD センター)

▶▶▶2023 年 9 月にニューヨークの国連で開催された「SDG ACTION WEEKEND」等に参加した報告レポートから、SDGs の後半年に向けた課題や私たちの地域活動について情報交流します。



B. ドイツの現場から学ぶ、日本の自然保育のあり方

河野宏樹 (NPO 法人これからの学びネットワーク)

▶▶▶ドイツに自然保育の研修に行かれたキッズ NPO の保育士 (田中聖也さん、田坂隆太さん) に話題提供していただき、日本の自然保育をすすめるにあたって展望を語り合います。



€. 標本作成からその先へ~シチズンサイエンスの可能性~



河野弥生・佐久間 智子 (NPO 法人西中国山地自然史研究会) /原 竜也 (芸北 高原の自然館)

▶▶▶標本は、研究や地域の自然環境を裏付ける資料として重要な役割を持っています。また、半永久的に保存できるため、今ある自然の姿を未来へ伝えることができます。植物標本の作成を体験していただくとともに、市民の力で広島県の自然史を支える取り組みについてもみなさんと考えたいと思います。

D. フリースクールネットワーク



花村育海・古本敦子 (NPO 法人ひろしま自然学校) 高野哲成 (WAKUWAKUGAKKO)

八木洸也 (NPO 法人西中国山地自然史研究会)

▶▶▶子どもたちの教育環境は、学校教育以外にもフリースクールなどの選択肢が社会的にも認められつつあります。広島県内の新たな学びの場を創っている方と集まり、話す場を設け、今後もつながっていけるような機会を作っていきたいと思います。

◆分科会② 1.27 15:15-17:15

E. 生物多様性保全の担い手を増やす!

山岸瑞樹(世羅町地域おこし協力隊・NPO 法人西中国山地自然史研究会)

▶▶▶2023 年に生物多様性国家戦略が見直され、 30by30 や OECM などこれからの生物多様性保全のための方向性が示される中、だれが、どのように取り組んでいくのか、を考えたいと思います。



F. 自然をより深く味わおう

住吉和子・秋山浩三 (広島県シェアリングネイチャー協会)
▶▶▶江田島の自然の中で、島の冬を深く感じてみましょう。 自然の中に身を置くことで、リラックスした自分を取り戻し、明日からの元気を得られるような時間が過ごせたらと思います。自然と人との関係が希薄になってしまった現代、私たちはたくさんの課題を抱えています。自然と人が共に生き続けられる世界の実現のために、「自然が好き」な仲間と共に、「自然が好き」を広げていきたいと考えています。



◆分科会③ 1.28 9:15-11:15

G. 世界とつながる農園をつくる

福岡奈織(自然栽培のイニアビ農園)

▶▶▶イニアビ農園の「世界とつながる農園プログラム」では、世界的な課題だと捉えがちな大きく見えるテーマ(土地収奪、核実験、貧困や飢餓など)を自分の暮らす「環境」に引き寄せて考えるという取り組みを行なっています。プログラムのプチ体験をしながら、小さな農園がどんな役割を持つことができるか、どんな「環境教育」を行うことができるかについて皆さんと考えてみたいと思います。



H. 地域の自然を保全する市民活動

黒岩信宏(古川トンボしらべ隊)

▶▶▶都市型河川である古川の生物多様性について、トンボを調査した結果を地域に公表する事で普及啓発を実施している古川の多様な生物相と自然が大好きな人が集まって結成した公民館グループが目指すこと。



I. ゆるり、まあるいお話し会



前田奈津枝 (Farm Colibri)

▶▶▶体がゆるむと心もゆるむ。心がゆるむと考えもゆるむ。そうすると、ほんとうに大切にしたいことが見えてくる?!がんぱることが得意でも、ゆるめることが苦手な日本のみなさんにゆるんでもらいたい!体をゆるめるセルフケアを体験した後、Farm Colibri の醤油作り体験や畑づくりやヨガや教育との関わりのことを共有して、これからの暮らしや環境や教育のために大切にしたいことやこうなったらいいな、をまあるくおしゃべりしたいです。





◆全体会 2 1.28 11:30-12:30

分科会から得た情報や、気づきを参加者同士で振り返ります。 また、これから考えていきたい「ひろしまの環境」についても意見交換する場とします。

